通 高

20 3月号

3月2日発行 通巻第175号

みんな、

大好きだよ。」

静岡県立袋井高等学校



業式の日の夕方、 校長 昔の思い出です。 宮本 宗明

チョークで彼女が書いた文字は、伸び伸びと 大好きだよ。○○より」と書いてありました。 だろうと覗き込むと、黒板に「先生、みんな 板に先生達が集まって話をしています。なん して、勢いよく右上三〇度に駆け上がってい ると三年生の学年黒 帰ってきました。 活動を終え職員室に す

ました。

て、彼女の卒業が三年間の努力の証でした。 子生徒は、いつの間にかしょっちゅう職員室 び回りほとんど勉強もせず、クラスの友達と 何の未練もないという感じでした。友達と遊 全く目が向いておらず、いつ学校をやめても 機会に先生方はたくさん声をかけました。女 トラブルを起こすこともありました。色々な に顔を見せるようになりました。先生達にとっ この女子生徒が入学した頃、彼女は学校に

は、噛まないように・・・名前をとばさない する憂鬱な行事でした。卒業証書授与の呼名 をワクワクしながら待っていました。 方、呼名が終われば、最後の卒業生代表答辞 ように・・・とてもナーバスになります。 私が担任をしていた頃、卒業式は一番緊張

るべきこと、教えたかったことをしっかり伝 までの出来事を思い出します。そして、教え 業証書を渡し、一人ずつ顔を見ながら、これ とって三年間の自己反省でした。一人ずつ卒 卒業式の後のロングホームルームは、私に

> はないでしょうか。 ら行動できる力がついたのだろうか。急速に の言うがままではなく、自分の意見を持ち自 立つ時には同じような思いが湧いてくるので 者の皆様も、お子さんが就職先・進学先に旅 を想像してホームルームは終わります。保護 としての自己反省と生徒たちの輝かしい未来 を生み出す個性が育っているだろうか。教師 変化する社会に対応し、新しい発見や価値観 えるエネルギーが湧き出てくるだろうか。人 か。どんな逆境にも耐え抜き、それを乗り越 くために必要なルールは身についたのだろう えることができたのだろうかと反省します。 挨拶や身だしなみなど新しい社会で生き抜

ます。剣道部の顧問だった私は、 やって来そうなので、その前に部活動に行き す。しばらくすると職員室にも卒業生たちが が熱くなるので、そそくさと職員室に帰りま あ」と感傷に浸たりながら考えていると目頭 アルバムを持ってきます。「何を書こうかな ち私のところに「先生、ここに書いて!」と 練習に集中します。 ムを交換してメッセージを書きます。そのう は賑やかに盛り上がり、お互いに卒業アルバ ホームルームが終わると、生徒たちの会話 面をつけて

出すのが「先生、みんな大好きだよ。」とい 大好きだよ。」 う彼女の言葉です。「先生も、みんなのこと 部活動が終わり、職員室に戻った時、 思い

引退ま で

三学年主任 加藤久仁寿

少し伸びた三年生の姿が下級生に交じって見 寒い冬のグラウンド、野球部の練習に髪が

> りがちな「指導という名のゆるい参加」では られました。六〜七人はいたでしょうか。あ 汗を流し取り組んでいました。 なく、基礎トレーニングも顔を真っ赤にして

験態勢に切り替え、一日の時間のなるべく多 ほとんどの生徒は五月から七月に行われる県 大会を最後にその活動を終えます。生活を受 くを受験勉強に割くためです。 進学校である本校では、運動部に所属する

ため、部活動に復帰するのが困難ではありま と練習に励む姿を見ると、学校におけるクラ ノ活動の原点を見た気がしました。 多くの生徒は二月から三月まで入試が続く しかし進路が決定した野球部員が下級牛

い言葉です。 頂点であるこの時期には、正にふさわしくな 和感を覚えていました。人生の中で体力的に 退」といいます。私は以前からこの言葉に違 高校生が夏に部の活動を終えることを「引

加しているのでしょうが、この行動が下級生 は想像に難くありません。 とを教えてくれました。本人たちは好きで参 に素晴らしい刺激を与えてくれるだろうこと に野球を中断していたにすぎない、というこ したのではなく、単に自分の進路実現のため 練習に参加していた野球部員は、「引退」

多いでしょう。 とが制限され、やることを限定されることは 長い人生のいろいろな場面で、やりたいこ

球部員に教えてもらった姿勢で、本当の意味 での引退までがんばっていきたいと思います。 年齢です。でもまだまだ。この冬見かけた野 ろいろな可能性を追求してもらいたいものです。 あります。その中で多くのことに取り組み、 私自身、文字通りの「引退」が見えてきた 定年までは五十年。平均寿命までは七十年

令和元年度 学校教育活動自己診断票(生徒用) 〈令和元年12月実施〉

75≦k≦100	00
50≦k< 75	0
25≦k< 50	×
0≦k< 25	××

	回答人数
1年	308名/309名
2年	294名/296名
3年	321名/322名
全体	923名/927名
回答率	99.6%

	0 よくあてはまる 1 ややあてはまる								-	75≦k≦100 ○○]				2年			294名/296名 321名/322名													
			2	あまりる	ちて	はま	· 6			0+	1の	百分	[率	k (9	%) ટ	ニレ	7	-	0≤l 5≤l			+	<u> </u>	-	ヒす	る。		-	3年 全体				$\frac{3}{4} / \frac{3}{2}$		
			3 4	まった。不明・無			まま	らな	61									\vdash	0=1 0≤l			+	(×	1					回答率	2			99.6%		
)		Г	_				<u> </u>		\neg		_	<u> </u>				4	_		F		_		平成	30年度	平成	29年度	平成	28年度	
番号	質	問	事	項	1 年	2 年	3 年	全体	1 年	2 年	_	全体	1 年	2 年	3 年	全体	1 年	2 年	3 年	全体	1 年	2 年	3 年	全体	1 年	2年	3 年	全体	判定	K	判定	K	判定	K	判定
1		実現に		自分の進 うものと	21	21	25	22	68	64	62	65	8	13	10	10	1	0	1	1	0	1	0	0	90	85	87	88	00	79	00	82	00	81	00
2	わかりや		削が多い	(₇ °	14	10	20	15	64	73	63	67	19	15	13	16	1	0	2	1	0	1	0	0	79	83	84	82	00	72	0	74	0	74	0
3	学力がつ				19	12	21	18	59	64	61	61	19	21	14	18	1	2	2	2	0	1	0	0	79	76	83	79	00	75	00	76	00	79	00
4		教材や	枚え方	グ、ICT に様々な 多い。	13	5	11	10	46	41	45	44	37	46	35	39	2	5	8	5	0	1	0	0	59	47	56	54	0	50	0				
5	学習時間 況を知る	引調査で ことがで	、自分 できた。	の学習状	23	18	22	21	55	56	42	51	18	22	27	22	1	3	7	4	0	1	0	0	79	74	65	73	0	66	0	67	0	74	0
6	先生は生 りやすく			してわか こくれる。	28	21	43	31	61	63	50	58	9	13	4	9	1	1	1	1	0	1	0	0	89	85	94	89	00	85	00	89	00	84	00
7	先生方は 乗ってく)悩み・	や相談に	23	15	30	23	50	62	57	56	24	19	10	17	1	2	1	2	0	1	0	0	74	78	87	80	00	75	00	73	0	75	00
8	特別講座				8	6	12	-	31			_	53		40	47	_	7	9	7	0	1	0	0	_	_	50	_	×	-		85	00		00
9	小論文作			り組めた。 路目標達	\vdash	47			31			39	3	7	6	5	0	0	1	0	0	1	0	0					00	65	0	61	0	\vdash	
10	成のため	に役立っ	っている	5.		11			56				19			22	5	8	5	6	0	1	0	0			73		0	64	0	64		69	0
11	国際交流			たい。 ィア活動					30		30		\vdash			\vdash		17	14		0	1	0	0			56		×	47	×	_	_	_	
12	に将来参	加したい	,,			14			49				26			26	2	7	6	5	0	1	0	0			74	68	0	65	0			L	
13	式典で大 とができ 明るいあ	た。			8	7	13	9	37	40	33	36	46	44	43	44	6	7	10	8	0	1	0	0	46	47	46	46	×	43	×	41	×	46	×
14	言葉使い	ができて	ている。	,	44	31	43	40	51	61	44	52	3	6	10	6	0	0	1	0	0	1	0	0	95	93	88	92	00	89	00			L	
15	等)は保証	F通信・ 養者に必	各種行 ず渡し	事の案内 ている。	39	35	44	40	42	39	36	39	15	23	13	17	2	1	5	3	0	1	0	0	82	75	81	79	00	77	00	80	00	78	00
16	心身の個 積極的に			のために る。	38	38	38	38	49	50	48	49	11	10	11	11	0	0	1	1	0	1	0	0	87	88	86	87	00	85	00	85	00	85	00
17	2時間以 部活動と				13	11	50	25	45	49	38	44	36	33	8	25	4	6	2	4	0	1	0	0	59	60	89	70	0	68	0	65	0	67	0
18	部活動に (1・2年) 部活動に (3年)			こている。 こていた。	47	45	58	50	37	40	28	35	10	11	8	10	4	3	5	4	0	1	0	0	85	85	86	85	00	80	00	78	00	78	00
19	校舎内外 覚ある行			として自	40	37	42	40	55	55	46	52	3	5	9	6	0	1	1	1	0	1	0	0	95	92	88	92	00	87	00	88	00	87	00
20	公共心を た生活が		常識を	わきまえ	55	54	60	56	42	43	35	40	2	1	3	2	0	0	0	0	0	1	0	0	97	98	96	97	00	94	00	95	00	94	00
21	本校の学 している		に主体	的に参加	54	51	55	54	40	42	35	39	4	5	6	5	0	0	2	0	0	1	0	0	94	94	91	93	00	90	00	89	00	87	00
22	頭髪・脂守ってい		ールし	こそって	73	69	72	71	23	27	25	25	2	2	1	2	0	0	0	0	0	1	0	0	96	96	97	96	00	95	00	95	00	93	00
23	校舎内外 いる。	清掃が」	良く行	き届いて	34	26	30	30	55	58	49	54	10	13	15	13	0	1	4	2	0	1	0	0	89	84	80	84	00	75	00	78	00	75	00
24	一旦停止 通ルール			いなど、交 している。	53	48	48	50	42	46	45	44	4	3	4	4	0	1	1	0	0	1	0	0	95	95	94	94	00	91	00	92	00	90	00
25	学校はホ し、広報活			どを利用 ている。	15	7	16	13	48	43	48	46	28	36	23	29	8	12	11	10	0	1	0	0	63	50	64	59	0	50	0	55	0	32	×
26	袋井高校 いる。	新聞の	内容が	充実して	17	14	21	18	63	58	57	59	16	20	15	17	2	5	4	4	0	1	0	0	81	73	79	78	00	69	0	68	0	69	0
27	図書館は		-		54	44	56	51	42	47	39	42	3	7	2	4	0	0	1	0	0	1	0	0	96	91	96	94	00	92	00	92	00	91	00
28	活に役立	っている	50	の学校生	39	29	46	38	50	52	47	49	9	15	5	9	1	2	1	1	0	1	0	0	89	82	93	88	00	82	00	80	00	74	0
29	芸術鑑賞高めるの				43	42	44	43	47	47	44	46	7	8	8	8	1	1	1	1	0	1	0	0	91	90	89	90	00	82	00	76	00	80	00
30	が高まっ	た。		防災意識	36	33	40	36	56	55	50	54	6	10	6	7	0	0	2	1	0	1	0	0	92	89	91	91	00	83	00	83	00	83	00
31	事務室は 正な対応			こして、適	43	40	54	46	49	52	39	47	5	7	4	5	1	0	1	1	1	2	0	1	93	92	93	93	00	90	00	88	00	90	00
32	本校に入	学して流	満足し~	ている。	22	15	29	22	59	61	51	57	15	16	14	15	3	6	4	4	1	4	1	2	81	77	80	80	00	70	0	70	0	75	00
*3	と欄は質問	引事項を	・変更し	したため、	過去	よの	デー	- タァ	があ	りま	ミせん	ん。												平均	81	77	81	80	00	76	00	78	00	77	00

令和元年度 学校教育活動自己診断票(保護者用) 〈令和元年12月実施〉

回答人数 601名/605名 (同效率 00%)

(四十十二)	3 /0 /
75≦k≦100	00
50≦k< 75	0
25≦k< 50	×
0≦k< 25	××

とする。

よくあてはまる

ややあてはまる

2 あまりあてはまらない 0+1の百分率k (%)として

まったくあてはまらない

.....

進路課

結果と志望動向分析2020年度大学入試センター試験の

進路課長 大村 生実

次表の通りです。

来年度から実施される大学入学共来年度から実施される大学入学共 来年度から実施される大学入学共 と数学での記述式問題の導入が見送 と数学での記述式問題の導入が見送と数学での記述式問題の導入が見送と数学での記述式問題の導入が見送 と数学での記述式問題の導入が見送 と数学での記述式問題の導入が見返しているいます。

ぶ問題が出題されました。は、確率の問題で正しい選択肢を選また大きく平均点が下がった数学で

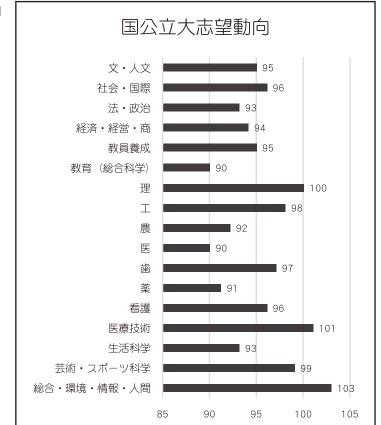
学部系統別の人気は、昨年の入試 学部系統別の人気は、昨年の入済 の人気に歯止めがかかり志望者の減 の人気に歯止めがかかり志望者の減 の人気は落ち着いています。また、国 人気は落ち着いています。また、国際系や外国語学系は大学在学中の留 学を視野にいれた志望者が多く、志望指数が高くなっています。教育系は不人気です(グラフ2)。

窓の人気は鮮明です。で、経済系などでも情報が学べる学ず、経済系などでも情報が高いです。

の志望指数を保っていますが、農学

期待できるものの、もともとが狭き射線などの医療技術系で競争緩和が医療系は理学療法、作業療法、放

門ですので入試難易度は高いです。門ですので入試難易度は高いです。高校ら調査書の様式も変わります。高校生活の早い段階から志望学部を定め生活の早い段階から志望学部を定めた記載できることも、これからの大に記載できることも、これからの大学入試のポイントになります。

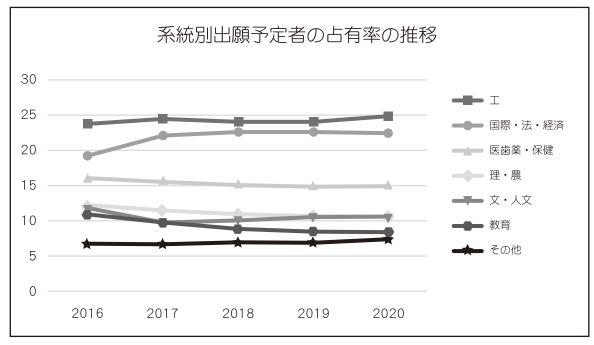


昨年度を100としたときの今年度の志望指数(河合塾)

グラフ 1

的な内容が出題されたりしました。

グラフ2



センター自己採点直後の国公立大学出願予定傾向(河合塾)

2020年度大学入試センター試験 科目別平均点・受験者数

	平均点	受験者数	全国平均			平均点	受験者数	全国平均
英語	102.6	301	119.7	世界	界史B	52.9	38	64.5
リスニング	25.9	301	29.4		本史 B	62.2	123	66.4
英語(圧縮)	102.8	301	*	地	理 B	59.7	105	66.6
数 学 IA	46.9	218	53.4	物	理	49.1	65	61.5
数 学 IIB	37.7	171	50.1	化	学	48.2	89	56.2
数学川	15.0	1	*	生	物	53.6	17	59
現代文	68.5	302	*	地	学	*	*	41.7
古文	21.8	295	*	物型	里基礎	22.7	18	31.7
漢 文	23.9	293	*	化号	学基礎	25.4	65	31.9
国語(全体)	113.0	302	121.7	生物	勿基礎	31.5	112	31.7
現代社会	51.0	124	58.2	地等	学基礎	23.7	66	30.2
政治・経済	50.6	10	54.7	5-8	文 型	515.1	59	559
※総合型平均占	5は河合孰推7	 它值		5-7	理 型	485.5	84	564

※総合型平均点は河合塾推定値



PTA バザー収益金贈呈式



緑風祭 PTA バザー



体育大会 写真撮影



学年 PTA

学中は、PTA総会、学年PTAを始めとした様々な

ございます。心よりお慶び申し上げます。お子様の在

三年生の保護者の皆様、お子様の御卒業おめでとう

PTA関連行事につきまして御支援、御協力いただき、

PTA役員・評議員の皆様には御無理をお願いするこ 誠にありがとうございました。特に、稲垣PTA会長他、

の皆様、並びに保護者の皆様の益々の御活躍をお祈り

高校の発展を見守っていただければ幸いです。卒業生 ただきましたこと厚く御礼申し上げます。今後も袋井 とばかりであったにも拘わらず、いつも快く御協力い

申し上げます。

年生・二年生の保護者の皆様へ

りがとうございました。お蔭をもちましてすべての行 のとおり、お子様の学校生 高校父母と教師の会」の名 事を終えることができました。来年度以降も、「袋井 本年度PTA関連行事への御支援、御協力、誠にあ

(総務課)

し上げます。

御協力をよろしくお願い申



べく、より充実したPTA 活をより充実したものにす

活動ができますよう御支援

総 務 課 ょ b

卒業生保護者の皆様へ